

【第48回一期一会】アンケート集計

講師：高松 明(元駐スロバキア特命全権大使 駐キューバ特命全権大使)

日程：2017年7月29日(土) 場所：東京都市大学 渋谷サテライトクラス

■ 講師の話題の取り上げ方について、あてはまるものを丸で囲んでください。また、ご意見がございましたらお願い致します。

- ・非常に良かった 15名
- ・良かった 4名

- ・ 現在の国際情勢について、非常に分かりやすく面白くお話頂き、とても興味深く聞くことができました。また、外交官のお話も初めてお聞きすることばかりで、大変勉強になりました。
- ・ 国に直接かかわる仕事である外交官が、どのような役割を担っていて、どのような仕事をしているかよくわかりました。今まで知らなかったことをたくさん聞くことができたので、勉強になりました。
- ・ 国際社会で何かと問題の多い現在の状況で、私どもと切り離せない課題について言及していただきましたことは大変有意義だったと思います。
- ・ 外交官の世界を垣間見ることが出来た。
- ・ 個人的には、国と国間との交渉事においてどのような難しさがあるのかお伺いしたかったです。
- ・ 外交官のお仕事について、これまで正規な情報は何も知らなかったもので、一つ知識が増えました。私は1950年生まれなので、子供の頃周囲にシベリア抑留帰りの人もおり、ソ連の話なども日常の話題にありましたが、最近は全体主義国家の怖さは北朝鮮を除いてマスコミにもでないので、問題を再認識できました。若い人にも新鮮な話だったのではないでしょう。
- ・ 学生としてはどのような勉強をすれば大使になれるかなど知りたいのではないかと？社会人としては普通とは違ったエピソード等を知りたいように思う。
- ・ 外交官という華やかなイメージがありますが、実際は24時間勤務や常に危険と背中合わせの実情など、かなり大変なお仕事であることが多少なりとも理解できました。
- ・ 分かりやすい話題の取り上げで良かった。
- ・ 「外交官の仕事とは？」のタイトル通り、ご本人様から貴重なお話を聞くことができました。最近の国際情勢の話もあり、良かったです。

■ 講師の話題の進め方について、あてはまるものを丸で囲んでください。また、ご意見がございましたらお願い致します。

- ・非常に良かった 14名
- ・良かった 5名

- ・ 時間配分が丁度良く、進行も聞き手が理解しやすい雰囲気を進めてくださったため、非常にリラックスした気持ちで終始過ごすことができました。ありがとうございました。
- ・ 外交官の仕事が、どのようなもので、一日どんな仕事をしているのか、わかりやすい流れでお話いただけたので、とても理解しやすかったです。
- ・ ロシアの G8 脱退やイギリス EU 脱退。当時は相当なものだったが、時間が経っての現状をもう少し聞きたかった。
- ・ 講師の立場からだけでなく、聴取者側にも配慮して、若々しい感覚で、聴取者の立場でもお話くださったこと。特にレジュメの最後の締めくくり、「一人ひとりの国民が外交官の時代」というお話は若い人たちに、責任感と希望、及び世界への共同体意識を芽生えさせくださったことに感銘を受けました。
- ・ 外交官の日常の生活を切り取ってのお話は面白かった。秘密保持義務が残っているようですが外交政策についてのご自身のご意見もお聞きしたかった。
- ・ 外交官として第一線でご活躍されていた高松様の国際情勢の知見や捉え方をお伺いできたことは、大変有りがたく、勉強させて頂きました。公にお話できないこともある中での裏話は聞き入りました。
- ・ 基本的な事実を講演でお話頂き、個別テーマについては質問をきっかけとして掘り下げたお話をきけたので良かったと思います。学生や若手の質問にも、丁寧に答えられていた姿に感銘しました。
- ・ 個人的には、もう少し立ち入った組織的な問題や国を代表となる人事的なエピソードも聞きたいと思った。
- ・ 写真をもう少し多く使われると良かったと思う。
- ・ 配布資料の流れで進み、分かりやすかったです。メモ魔なので、助かりました。時間通りの丁寧な進め方でした。

■ 講師の話に関する感想、講師の方へのメッセージをお願い致します。

- ・ 「一人ひとりの国民が“外交官”の時代！」という、高松先生の強いメッセージアウトがとても記憶に残っています。また、先生の穏やかなお人柄の中に垣間見れる、強い想いや信念を感じました。講演会の後も、大使館の前を通る度に、先生のお話を思い出します。
- ・ 外交官の仕事内容を詳しく知らなかったのですが、非常にわかりやすくご説明いただき、とても勉強になりました。また、日本以外の国のことに疎かったのですが、高松様のお話でとても勉強になりましたし、興味がわきました。ありがとうございました。
- ・ 以前、金融業で世界のニュースを見て知っていたのが少し懐かしかった。仕事の時はなぜ、当時の出来事が起きたのか、深く考えなかったのもっと詳しく聞きたかった。気持ちがある。
- ・ 今後もこのような講演を続けていただきたい。大学生だけでなく、一般の方、特に高校生にも。
- ・ 外交官としての回想録のようなものを記録に残していただきたい。(出版して頂きたい)
- ・ これから外交官を目指す人への期待は何でしょうか。
- ・ 私たちのために貴重なお話をしていただき、有難うございました。失礼ながら、外交官は華やかなイメージをもっておりましたが、求められる能力・知識・体力・判断力など過酷なお仕事だということを改めて知りました。お話をお聞きし、最近の国際情報など知らないことも多々あり、もっと国際情報にも目を向けなければいけないと感じました。
- ・ 実際に高松様とお会いし、物腰の柔らかさといい人あたりの良さといい、何よりも心に気持ちが入っていらっしやって、これまで自分が持ち合わせていた外交官のイメージとは真逆でした。その高松様のお話だからこそ、これからは一人一人の国民が外交官の時代であるというメッセージが印象に残り、具体的に何が自分に出来るのか等を考える良い機会となりました。
- ・ 核の無い世界平和を希求する広島を記念式典を前にしての北朝鮮の威嚇に心底私は憤りを感じています。深く長い研鑽と経験を積まれて、外交官としての任務を果たされて退官間のない高松様の、リアルな他では決して聞けないような貴重なお話を聞けたことで、何度も驚き感動いたしました。私も国際交流を通じて少なからずロシアとの縁を結んで来ましたが、3年前に日本キルト協会の企画でメンバーに同行して、モスクワ、サンクトペテルブルグのキルト会員宅に3人で10日間余りホームステイし、ロシア人の家庭、社会情勢も垣間見てきました。戦後70年を経て今は物質的にも豊かで人情も厚く、それまでのロシアの先入観を払拭しました。昨年モスクワの教職員30名のグループが国会議事堂、国会図書館、公立小学校の研修旅行のお手伝いをすることになり。議員会館でお弁当を食べながら日本の教育システムについて図解して英語で説明しましたが、とても興味をもって聞いていただきました。国家間の外交と共に、草の根の人と人が心を通わせ理解し合うつながりこそ、今は必要で大切なのだと高松様がおっしゃったことを励みにこれからも「Connecting Heart, and Rearizing Dream」を信念としてボランティアに力を注ぐつもりです。

- ・ 今日お話し頂いたような国際社会の状況や潮流は、中学～大学にかけて何も教わっていないことに気付きました。国民は断片的なマスコミ情報から国際社会を知るだけです。社会系の授業科目としては「昔の歴史」や「自然地理」位しかなく、世界各国の社会制度、文化、現代の潮流などは学校では学べません。ご講演で、これからの外交は国民一人一人が重要な役割を担うというお話がありましたが、国際社会の基礎教育は、今の教育界では難しいように思いますので、外務省主導で国際社会の基礎教育センターなどを作るのは如何でしょうか。
- ・ 貴重なお話をありがとうございました。外交官のお仕事について、無知でしたので基本的な業務内容を知ることができて勉強になりました。「一人ひとりの国民が外交官の時代」とおっしゃられていたのを聞き、積極的に異文化に触れる機会を増やしていきたいと感じました。
- ・ 個人的には、もう少し立ち入った組織的な問題や国を代表となる人事的なエピソードも聞きたいと思った。
- ・ もっともっと話を伺いたいと思いました。外交官のお仕事についてもテーマを決めて、シリーズ(3~5日)でセミナーを開催していただけたらと思います。
- ・ 公演中もお人柄が滲み出ておりました。ご質問にも優しく丁寧に答えていただき、笑顔も素敵でした。高松様が経験されてきた事を今後も私のような若い世代に講演をしていってほしいです。

■ 交流会について、あてはまるものを丸で囲んでください。また、ご意見がございましたらお願い致します。

- ・ 非常に良かった 14名
 - ・ 良かった 3名
 - ・ 普通 1名
 - ・ あまり良くなかった 1名
-
- ・ 都市大の1年生の男の子とお話をさせて頂いたのですが、プログラムの勉強の話やAIの話などが聞け、とても新鮮で楽しい時間でした。交流会は、ぜひ続けて頂ければと思います。
 - ・ 学生の方とお話させていただきました。学生の方と話す機会は少ないので、良い経験になりました。次回参加させていただく際は、自分よりも年齢が上の方ともお話してみたいです。
 - ・ 交流会では若い学生さん方とスムーズに忌憚のない話が出来ましたことは、さすが、主催者方の長年の知恵とご尽力によるものと思います。
 - ・ 私にとってはマンネリ化が気になります。スピードについていけない。何かを知りたい聞きたいと思って話しますが、あわただしいだけで終わっています。
 - ・ 社会人になってからは、大学生と交流する機会が無かったので、こういう機会があり良かったと思います。私がお話した学生は18歳でしたが、すでにやりたいことが決まっていて、それに向けて早く色々勉強したいと意欲的で、私自身も刺激を受けました。具体的な話をすることが出来ず、学生にとっては何の勉強にもならなかったのではと心配です。学生に色々アドバイスが出来るよう精進したいです。

- ・今回、大学生が多く参加されていたので、交流を通じて、普段どんなことをどう思っているのか垣間見れました。
- ・各テーブルでの発言を集約して、リーダーが発表して欲しかった。
- ・都市大の学生と話をして、自分の学生時代はどのように過ごしていただろうと思い返すことができました。普段、大学生と話す機会はほとんどないので、良い機会になりました。また、大学生と話をして社会人として何かアドバイスが出来ればよかったのですが、これといったアドバイスが出来なかったのが、社会人としての自覚を持ち日々勉強しなければならないと思えました。
- ・実際に就活している学生さんの意見を伺うことができました。
- ・学生が多く、楽しかった。
- ・素敵な人と知り合うことができました。ご縁を大切にしていきます。

■ 懇親会について、ご意見がございましたらお願い致します。

- ・非常に良かった 9名
- ・良かった 5名
- ・普通 2名
- ・いろいろな職業の方や、年齢、性別の違う方との交流ができ、とても有意義な時間でした。特に学生の方とは、学校の給食の時間を思い出すような感じで、将来の夢や希望などを聞かせて頂き、とても元気を頂きました。
- ・今回は席の関係で、会社のメンバーで固まってしまって、あまりお話できなかったのが、次回はいろいろな方とお話させていただきたいです。
- ・学生たちとの懇親会でしたので、各自にお弁当を配布されたのも、buffet式より時間的に迅速に進行でき、良かったと思います。
- ・今回の弁当は質、量ともによかったです。食事中に多くの話が出来ていたように思います。
- ・会場の関係もあると思いますが、1テーブルごとに人数が多く、テーブル内で簡単な自己紹介をしましたが周りの音がうるさく、全く聞こえませんでした。
- ・進行に工夫が欲しかった。
- ・場所のスペースにも関係するが、もう少し全体的な話が出来ると良いのでは？
- ・いつもの一期一会の会とは趣も異なり、若い学生さんとお話させていただいたことが有意義でした。
- ・ななめ横に高松様がいたので、ざっくばらんにお話することができました。嬉しかったです。

■ 一期一会の今後の進め方について、ご意見がございましたらお願い致します。

- ・ とても良い経験になりました。これからもよろしくお願ひします。
- ・ このことについては、初めて参加させていただきましたので、申し訳ありませんが、まだよくわかりません。ありがとうございました。あらためてお礼申し上げます。
- ・ シニア対ヤングという過去の構図がくずれつつあるのかな、いいことです。国際技術論文や特許の日本の順位が大きく落ちており、一方でベネッセの学生の自主性アンケートでは年々受け身体質が増加しているようです。若者たちの“本音“を聞きたいものです。
- ・ 話し方の面白さは別として、講演内容をもっと専門的にするか、それとも講演者の人間的な話にするか、ある程度事前にわかると良いのでは？
- ・ 鈴木先生のレクチャーの日を設定していただきたい
- ・ 毎回、素敵な講師の方で有意義な時間を過ごせております。若者の参加者も増えてきたので、私の様な明るい性格な人が、60代、70代との会話のパイプ役を務めてまいりたいと思います。鈴木先生、次回も元気にお会いしましょう！本日はありがとうございました。

※事後 FAX で送りたい方の送付先 03-6418-2571

ご意見、ご感想誠にありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。

代表世話人 鈴木威一

一期一会事務局：(株)エグゼック